



松本市図書館だより

平成27年 6月1日発行 第27号

編集・発行 松本市図書館

〒390-0861

松本市蟻ヶ崎 2-4-40

電話/0263(32)0099



あなたは読破済み？芥川・直木賞の本！

芥川賞、直木賞・・・毎年2回発表されますが、あの本いつか読もう読もうと思っていたけど、忘れてしまったなんてことはありませんか？今回は各賞の過去18回分のタイトルを一覧にしました。読んだ本を確認できるチェック欄もご活用ください。これであなたも文学賞ファン！！

芥川賞・直木賞とは？

いずれも故芥川龍之介、故直木三十五の名を記念し、作家の菊池寛が昭和10年に創設。一流作家への登竜門として最も権威のある賞とされています。受賞者には正賞として時計、副賞として100万円が贈られます。

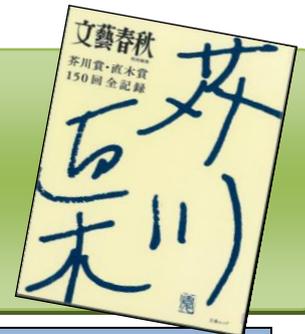
二つの賞の違いは？

芥川賞：純文学、短編、雑誌掲載

直木賞：大衆文学、長編、単行本

『芥川賞・直木賞150回全記録』より

910.2ア 文藝春秋 中央・波田



芥川龍之介賞				直木三十五賞		
<input checked="" type="checkbox"/>	著者	タイトル	受賞回	タイトル	著者	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	伊藤たかみ	「八月の路上に捨てる」	第135回	「まほろ駅前多田便利軒」	三浦しをん	<input type="checkbox"/>
				「風に舞いあがるビニールシート」	森絵都	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	青山七恵	「ひとり日和」	第136回	該当作品なし		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	諏訪哲史	「アサツテの人」	第137回	「吉原手引草」	松井今朝子	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	川上未映子	「乳と卵」	第138回	「私の男」	桜庭一樹	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	楊逸	「時が滲む朝」	第139回	「切羽へ」	井上荒野	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	津村記久子	「ポトスライムの舟」	第140回	「悼む人」	天童荒太	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	磯崎憲一郎	「終の住処」	第141回	「利休にたずねよ」	山本兼一	<input type="checkbox"/>
	該当作品なし		第142回	「鷺と雪」	北村薫	<input type="checkbox"/>
				「廃墟に乞う」	佐々木譲	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	赤染晶子	「乙女の密告」	第143回	「ほかならぬ人へ」	白石一文	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	朝吹真理子	「きことわ」	第144回	「小さいおうち」	中島京子	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	西村賢太	「苦役列車」		「漂砂のうたう」	木内昇	<input type="checkbox"/>
	該当作品なし		第145回	「月と蟹」	道尾秀介	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	円城塔	「道化師の蝶」	第146回	「下町ロケット」	池井戸潤	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	田中慎弥	「共喰い」		「爛ノ記」	葉室麟	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	鹿島田真希	「冥土めぐり」	第147回	「鍵のない夢を見る」	辻村深月	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	黒田夏子	「abさんご」	第148回	「何者」	朝井リョウ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	藤野可織	「爪と目」		「等伯」	安部龍太郎	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	小山田浩子	「穴」	第150回	「ホテルローヤル」	桜木紫乃	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	柴崎友香	「春の庭」		「恋歌」	朝井まかて	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	小野正嗣	「九年前の祈り」	第152回	「昭和の犬」	姫野カオルコ	<input type="checkbox"/>
				「破門」	黒川博行	<input type="checkbox"/>
				「サラバ！」	西加奈子	<input type="checkbox"/>

新刊のご案内



『徳川家康の生涯と真田一族～宿命～』

メディアックス 【289.1 ト 所蔵館：寿台】

様々な苦難を乗り越えて、太平の世を実現した徳川家康。今年の家康が 75 歳で没して 400 年という節目の年にあたります。彼の波乱の生涯はどのようなもので、どのようにして天下統一を成し遂げたのか？そして、彼の前に幾度となく立ちふさがった宿命のライバル真田一族との因縁の対決の数々とは？

『Dr. コパの片づけ風水』

ズボラでも大丈夫！絶対幸せになれる、みるみる開運！』

小林 祥晃／著 河出書房新社 【148 コ 所蔵館：寿台】

風水では「幸せは家とともに築いて、住まいの中のためにためておく」と考えます。風水は自然現象の気の力を利用した環境開運学です。家の中が汚れていては「幸運のもと」となるパワーを取り込むことができません。運気をアップし、パワーを呼ぶための法則と秘訣をご紹介します。



予約本ベスト5

平成27年4月15日～

平成27年5月15日受付

一般書

- 1位 『火花』
又吉 直樹／著、文藝春秋
- 2位 『神様のカルテ 0』
夏川 草介／著、小学館
- 3位 『ナイルパーチの女子会』
柚木 麻子／著、文藝春秋
- 4位 『田園発港行き自転車 上』
宮本 輝／著、集英社
- 5位 『それを愛とは呼ばず』
桜木 柴乃／著、幻冬舎

児童書

- 1位 『鹿の王 上』(生き残った者)
上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
 - 2位 『鹿の王 下』(還って行く者)
上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
 - 3位 『黒魔女さんが通る！！part 19』
石崎 洋司／作、講談社
 - 4位 『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』
ムヒカ／述、汐文社
 - 5位 『黄金の雨は知っている』
藤本 ひとみ／原作、講談社
- 『かいけつゾロリのクイズ王』
原 ゆたか／さく・え、ポプラ社

図書館に聞いてみよう！



【今月の事例】

Q. 上高地にはどれ位の観光客が来るの？

- A. ア 『ながの県勢要覧 平成26年度版』
長野県企画部情報統計課／編
(長野県統計協会 2015年)
- イ 『松本市の統計 平成26年度版』
松本市総務部情報政策課／編
(松本市 2014年)

アとイの統計を見ると、前年度(平成25年度)上高地を訪れた人数は1,384,500人ということがわかります。アの資料には、平成25年度の利用者延数と共に、県内外別、日帰り宿泊別の統計なども記載されています。さらに何年分か知りたいという場合は、イで過去3年分の利用者数を調べることができます。(平成24年度は1,373,800人、平成23年度は1,300,900人でした。)

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。

編集後記

一気に夏がやってきたような日が続いていますね。こんな日は暑い外を避けて特集にある芥川・直木賞の読破に挑戦してみたいかがでしょうか。また、6月も蔵書点検の為、引き続きご迷惑をおかけいたしますがよろしく申し上げます。

FMまつもと 今月の出演

6月 3日(水) 12:30～

チャンネル：79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください

